

三井住友信託銀行
日本橋営業部
東京中央支店

2026年
7月～8月のセミナー

参加費無料

予約制

各回20名

資産運用は
三井住友信託銀行に
お任せください！

◎お客さまの資産運用・
相続対策に役立つ
さまざまなセミナーや
個別相談会を実施して
います。

初めての
お客さまも、
お気軽にご参加
ください。

日本橋の地から始まった、信託の知恵

マーケット	2026年7月9日(木) 13:30～15:00(開場13:00) インフレ×金利上昇の今、資産はどう守り増やす？ ～資産運用と不動産市況の最新動向～ 講師:三井住友信託銀行 日本橋営業部・東京中央支店 セクション長 熊谷 諒輔 三井住友信託銀行 日本橋営業部・東京中央支店 主任 佐藤 礼 三井住友トラスト不動産 日本橋営業センター
終活	2026年7月16日(木) 13:30～15:00(開場13:00) 失敗しない相続と墓じまい 講師:株式会社はせがわ 東京本社(お仏壇のはせがわ) PLS推進部 井上 英樹 氏 三井住友信託銀行 日本橋営業部・東京中央支店 上級財務コンサルタント 木村 郁夫
贈与	2026年7月23日(木) 13:30～15:00(開場13:00) “想い”を伝える相続対策 講師:三井住友信託銀行 日本橋営業部・東京中央支店 上級財務コンサルタント 中摩 昌雄 三井住友信託銀行 資産運用コンサルティング部 保険マイスター 横田 耕一
日本橋	2026年7月30日(木) 13:30～15:00(開場13:00) 『日本橋の元祖』～創刊47年の「月刊日本橋」の代表が語る日本橋よもやま話～ 講師:有限会社月刊日本橋 代表取締役 堺 美貴 氏 POINT 今年で創刊47年目を迎える「月刊日本橋」。 40年にわたり、編集に携わってきた堺美貴代表がご登壇。 江戸から近代日本の歴史の中心地、日本橋。現代の日本社会を 生きる私たちの身の回りにあるモノ、コトの源流をたどれば…… 日本橋だからこそこの「元祖物語」をお話いたします。 
不動産	2026年8月6日(木) 14:00～15:00(開場13:30) 不動産賃貸マーケットの現状と建築実例のご紹介 講師:住友林業株式会社 アセットソリューション部 松本 桂一 氏 住友林業株式会社 首都圏フォレストメゾン支店 緒統 晃士 氏
健康・財産管理	2026年8月20日(木) 13:30～15:00(開場13:00) 【第一部】早めに知って備える 脳の健康と認知症 講師:エーザイ(株) CGOオフィスhhceco事業戦略部・アソシエートディレクター、東京大学非常勤講師 阿野 泰久 氏 【第二部】より長くなった人生に安心を 家族にやさしい安心の財産管理 ～誰にも起こる判断能力低下への備え方～ 講師:三井住友信託銀行 日本橋営業部・東京中央支店 フェロー財務コンサルタント 西川 尚毅
資産運用	2026年8月27日(木) 13:30～15:00(開場13:00) ファンドラップ運用報告会 講師:三井住友信託銀行 日本橋営業部・東京中央支店 部長 橋本 憲明 三井住友信託銀行 日本橋営業部・東京中央支店 トータルコンサルティング責任者 成瀬 修平

セミナールームリニューアルしました。ぜひお越しください。

会場 | 三井住友信託銀行 日本橋営業部・東京中央支店 2階セミナールーム

※詳細は、裏面をご確認ください。

〈ご予約・お問い合わせ先〉

日本橋営業部・東京中央支店  0120-579-100 (電話受付時間 平日9:00～17:00)

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三越本店隣

会場

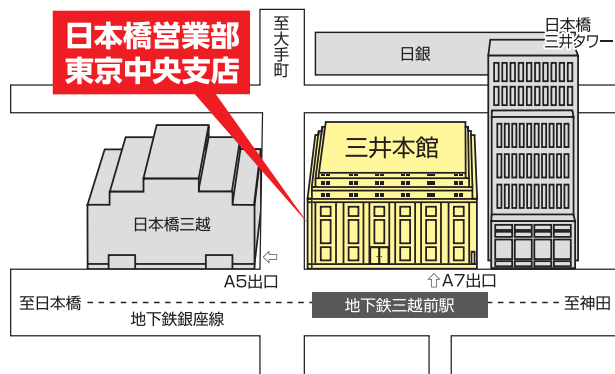
三井住友信託銀行
日本橋営業部 東京中央支店
2階セミナールーム

※セミナーで紹介するNISA口座・投資信託・投資一任運用商品の勧誘を行うことがございます。NISAとは「少額投資非課税制度」の愛称です。

※セミナー終了後、お客さまのご要望に応じて、当社が取り扱う保険商品の勧誘を行うことがございます。また、この場合、事前にご同意いただく事項がございます。あらかじめご了承ください。

※75歳以上のお客さまへの投資信託・投資一任運用商品等の運用商品・保険商品のご案内にあたりましては、十分ご理解いただいたうえで安心してお手続きいただけるよう、お子さまなどのご家族さまにご同席またはお電話等によるご説明をさせていただき、ご家族さまとご相談のうえお手続きいただくことをお願いしております。

●セミナーは参加費無料・予約制です。お申し込みは一人さまにつき**2日程まで**とさせていただきます。**3日程目以降のお申し込みはキャンセル待ち**となりますのでご了承ください。参加をご希望の方は、表面のお問い合わせ先まで事前にお申し込みくださいますようお願い申し上げます。なお、定員になり次第締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。



各セミナー終了後に三井本館見学ツアーを実施します。

ご希望される場合はセミナーご予約の際にお申し出ください。

参加
無料

特別企画

セミナー参加者でご希望の方に！

「三井本館」 ご見学ツアー

ロケ地などにも使われる、
重要文化財の行内見学ツアー



重要文化財の三井本館



三井本館は大正12年の関東大震災からの復興を期して建設されました。当時の三井合名社長の三井八郎右衛門高棟は「震災の2倍のものが来ても壊れないものを作るべし」と命じたといわれています。昭和4年に竣工し、平成10年に重要文化財に指定されました。

建物寸法：東西108.9m、南北50.3m、
地上7階・地下2階

設計：トロウブリッジ・アンド・リヴィングストン社
施工：ジェームズ・スチュアート社

窓口のある1階吹き抜け



建物外部は茨城県稲田産花崗岩の石積み、内部はイタリア産大理石張り、ロビー天井はレリーフ装飾とともに400Wの電球が72個もコート状に配列されています。また、館内外に22のコリント式丸柱が並列され、さながらギリシャの神殿を連想させる容姿です。

地下1階の大貸金庫



金庫設備はアメリカのモスラー社が制作し、室内面積は約96坪、壁厚は76cm、金庫の円形扉は直径250cm、厚さ55cm、重さ50tの特殊鋼で作られています。また、扉には膨張率の大きい合金鋼がサンドイッチ状に組み込まれ、火災に備えています。当時この扉を搬入するにあたり、重量制限のため日本橋上を運ぶ許可が下りず、新常盤橋際まで船で運んで陸揚げし、深夜三井本館に運んだそうです。